

災害発生日：令和6年7月1日  
 降雨状況：連続雨量 163mm (7月1日6時～1日19時)  
 時間最大雨量 26mm (7月1日8時)  
 ※八右衛門雨量観測所  
ながのけん まつもとし あずみ かみこうち  
 発生箇所：長野県松本市安曇上高地  
 崩壊状況：土石流捕捉量 約1,500m<sup>3</sup>  
 状況：7月1日の大雨により土砂流出が発生したが、堆積工が整備されており土砂を捕捉。日本屈指の山岳景勝地である上高地への主要アクセス道である県道上高地公園線や宿泊施設等、保全対象への被害を未然に防止し効果を発揮した。

位置図



全景



土砂流出発生前 (R6.6.21)



土砂流出発生直後 (R6.7.1)



堆積工で約1,500m<sup>3</sup>の土石流を捕捉

八右衛門沢橋 令和6年7月4日撮影



平成20年8月撮影

